

(別添資料1)

事業所名		ゆにこーんハート				支援プログラム		作成日		令和7	年	2	月	13	日
法人（事業所）理念		ゆにこーんグループでは「輝け未来へ 子どもたち」をスローガンに、子どもたちの未来に生き抜く力を育んでいきます。													
支援方針		アセスメントを定期的実施し、根拠のある支援を実施する。 また、一人ひとりの個性に合わせた支援の提供を通じて、子どもたちが成長できるように、ともに歩んでいきます。													
営業時間			9 時	15 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし						
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	日々のこどもの様子の観察、体調管理をこまめに行っている。また、担任・こども園関係者と情報共有を行いながら、こどもが元気に活動ができるようサポートする。 お休みをした日の療育は可能な限り、振替を実施し、療育機会の保証を行っている。													
	運動・感覚	音楽療育を用いて、こども一人ひとりのアセスメントを実施している。 リトミックや体操、リズム遊びを、こども一人ひとりの発達や興味・課題に合わせて取り入れている。 体を動かすことで発語を促し、情緒の安定や思考力、表現力の向上を支援している。													
	認知・行動	こども一人ひとりのアセスメントを実施している。 こども一人ひとりの興味関心・課題を整理し、「ちょっと頑張ればできるもの」から「自信をもってできる」につなげるための活動を取り入れている。													
	言語 コミュニケーション	ことば音楽療法(個別養育)を用いて、こども一人ひとりに合わせた療育を実施している。 言葉だけでなく、こどもが自分の思いを伝えることができるよう、個別・小集団指導の中で姿勢・ジェスチャーなども取り入れている。													
	人間関係 社会性	ソーシャルスキルトレーニングを行い、指導に当たる職員と関係性を築けるよう、アットホームな環境を提供している。個別療育から小集団療育に繋げ、こどもがのびのびと自己表現できる場を提供している。また、活動を通して、ルールやマナーなどを個人の課題によって指導している。													
家族支援		希望に応じ見学を実施。保護者が療育の様子を観察し、日々の成長の様子を児童発達支援管理責任者から報告する。また、日々の指導記録を文書で保護者に報告している。必要に応じて、きょうだい児についての相談にも応じる。					移行支援		進学先へのスムーズな移行やスムーズな進級を目指し、それぞれのニーズに合わせた活動・遊びを提供する。						
地域支援・地域連携		担任等関係者との情報共有を定期的に行い、ゆにこーんハートで身に着けた力を在籍級で発揮できるよう、関係者との連携を大切にしている。					職員の質の向上		定期的に教育・保育・障害・衛生など、職員の質の向上のための研修を実施している。						
主な行事等		活動の中で、季節にちなんだ遊び（こどもの日や七夕、クリスマスなど）を活動や制作活動に取り入れている。 また、毎月避難・防災訓練を実施し、職員・児童ともに有事の際に速やかに安全を確保できるよう努めている。													